

令和2年度
事業報告書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

社会福祉法人 陽光会

岡山県玉野市玉原二丁目24番40号

目次

1.	法人理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
2.	法人・事業の概要・・・・・・・・・・	P 1
3.	理事会及び評議員会の開催状況・・・・・・・・	P 2
4.	理事及び監事並びに評議員の状況・・・・・・・・	P 3
5.	事業の経過・・・・・・・・・・	P 4
6.	各事業所の報告	
	特別養護老人ホーム フェニックス・・・・・・・・	P 4
	ショートステイサービス フェニックス・・・・・・・・	P 5
	託児所 フェニックス・・・・・・・・・・	P 5

1. 法人理念

「施設運営の透明性、信頼の確保」

「安心と安全に暮らせる地域福祉」

「公共性と経済性のバランス確保」

2. 法人・事業の概要

法人の名称	社会福祉法人 陽光会
法人の名称設立年月日	平成 5 年 1 1 月 1 8 日
法人の代表者	理事長 立石 哲也
法人の所在地	岡山県玉野市玉原二丁目 2 4 番 4 0 号
電話・FAX番号	(電話) 0863-32-3038 (FAX) 0863-32-3452
従業員数	4 0 名 (令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

第一種社会福祉事業

特別養護老人ホームの経営 (特別養護老人ホームフェニックス)

第二種社会福祉事業

老人短期入所事業の経営 (ショートステイサービスフェニックス)

【事業の種類及び名称等】

名 称	所 在 地	(名)
		定 員
特別養護老人ホーム フェニックス	玉野市玉原二丁目 2 4 番 4 0 号	80
ショートステイサービス フェニックス	玉野市玉原二丁目 2 4 番 4 0 号	20
託児所 フェニックス	玉野市玉原二丁目 2 4 番 4 0 号	5

【延べ利用者数の推移】

(名)

名 称	令和2年度	平成31年度末
特別養護老人ホーム フェニックス	24,569	24,745
ショートステイサービス フェニックス	5,717	5,269
託児所 フェニックス	303	241

【職員数の推移】

(名)

名 称	令和2年度末	平成31年度末
特別養護老人ホーム フェニックス	30	31
ショートステイサービス フェニックス	7	7
託児所 フェニックス	3	1

(職員数にはパート職員を含む)

【借入金】

・独立行政法人福祉医療機構

令和2年度末残高 0円

償還完了年月日 令和3年 1月10日

・株式会社 中国銀行

令和2年度末残高 16,500,000円(6,000,000円 年賦償還)

償還完了予定年月日 令和5年12月10日

3. 理事会及び評議員会の開催状況

【理事会開催状況】

令和2年度 第1回(令和2年 5月14日) 理事全員の同意により省略

令和2年度 第2回(令和2年10月27日) 6名出席

令和2年度 第3回(令和3年 3月30日) 理事全員の同意により省略

【評議員会開催状況】

令和2年度 定時評議員会(令和2年 5月29日) 評議員全員の同意により省略

4. 理事及び監事、並びに評議員の状況

【理事・監事の状況】

役 職	氏 名	住 所	備 考
理 事 長	立石 哲也	玉野市玉	特別養護老人ホームフェニックス 施設長
業務執行理事	川口 義孝	玉野市玉原	
理 事	浅沼 智弘	玉野市長尾	
理 事	伊東 孝明	玉野市八浜町八浜	
理 事	尾崎 勝	玉野市沼	
理 事	葛原 進	玉野市明神町	
監 事	小野 武	玉野市宇野	
監 事	柏谷 和一郎	玉野市八浜町八浜	

【評議員の状況】

役 職	氏 名	住 所	備 考
評 議 員	谷口 康則	玉野市宇野	
評 議 員	二部野 旭	岡山市南区片岡	
評 議 員	長谷川 澄子	玉野市長尾	
評 議 員	山田 海紀男	玉野市玉原	
評 議 員	石田 愛子	玉野市田井	
評 議 員	佐野 美智子	玉野市玉	
評 議 員	松浦 強	玉野市玉原	

5. 事業の経過

当法人においては、「経営基盤の確立・強化」、「法人の経営理念に沿って事業を推進する」、「利用者サービスのより一層の向上」、以上3点を基本方針として事業を行いました。利用者、利用者家族並びに地域から信頼される施設をつくるために、安定した経営状況は必須であり、外部コンサルタント会社と業務委託契約を引き続き行い、金融機関からの長期借入金も活用しながら、経営改善に努めました。また、地域に根ざす社会福祉法人となるべく、安心と安全に暮らせる地域福祉を実現するために尽力いたしました。

不適切な介護サービスが発生しないよう、施設長（管理者）をはじめとする幹部職員は、利用者処遇の状況について管理、監督を徹底、各職員においては介護サービス計画に基づき適切な処遇を実施するよう徹底しました。また、法令遵守の徹底を図るため、内部研修に代わる資料、テキストの配布を行い、一層の意識改革を実施いたしました。職員間の情報伝達のためインカム等のITCの導入も進め、密になる事無く、スムーズな情報の共有を行える工夫も重ねてまいりました。

感染症対策と致しましては、行政との連絡を密にし、各方面からの情報収集も行いながら、徹底した衛生管理を行い、ご利用者、職員の安全を守るべく感染の防止を行いました。

6. 各事業所の報告

特別養護老人ホーム フェニックス

施設長（管理者）は従業員の管理、業務の実施状況の把握、その他の管理を一元的に行いながら適切な介護を行うよう指揮命令を行い、法令遵守を徹底いたしました。主任・副主任・リーダーを中心として各職種間で協働することにより適切な入所者処遇が継続して確保されることを徹底し事業運営を行いました。

職員確保については、職員採用活動（ハローワーク、人材紹介、派遣会社への求人募集）、法人ホームページでの求人サイトの公開など幅広く行いながら職員の確保を進めました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、面会や外出に制限が続いており、ご利用者、ご家に対して、年賀状、写真の送付などの近況報告を行うなど、一人ひとりに寄り添った介護提供を行いました。

ショートステイサービス フェニックス

ご利用者の心身機能の維持、ご家族の身体的・精神的負担の軽減を図るとともに、ご利用者の意思及び人権を尊重したサービスの提供を目標とし事業を行いました。新型コロナウイルス感染症対策により、面会や外出に制限が続く中、ご利用者の精神的なケアを含め、お一人おひとりに寄り添った介護提供を行いました。

当年度の延べ利用者数は5,717名、1日平均利用者数は15.6名と前年比で増加となりました。

託児所 フェニックス

子ども一人ひとりに合った援助、関わりを行うため、年間指導計画、個別指導計画を作成し保護者の方が安心して託児所を利用して頂けるよう保育を行いました。

様々な経験を通じて自分の思いや気持ちを表現したり、相手の気持ちを考えられる様な指導、様々な遊びを通じて物の大切さや運動機能の発達を図る指導を目指し、子どもの能力が発揮できる環境づくりを行いました。

また、月1回の避難訓練を実施して、子どもの安心・安全を守れるよう不審者や各種災害に備えました。